

# 1. 評価報告概要表

作成日 平成20年10月5日

## 【評価実施概要】

事業所番号	1176502233
法人名	NPO法人 福祉ネットワーク・エヌツー
事業所名	ふるさとの家
所在地	〒331-0048 埼玉県さいたま市西区清河寺722番地1 (電話) 048-625-8655

評価機関名	社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 福祉サービス評価センター
所在地	〒330-8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ
訪問調査日	平成20年9月17日

## 【情報提供票より】(平成20年8月30日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	平成15年11月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	14 人	常勤 7人, 非常勤 7人, 常勤換算	10人

### (2) 建物概要

建物構造	木造造り
	2階建ての1階～2階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	60,000 円	その他の経費(月額)	28,000円 + 実費	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日あたり 1,100円			

### (4) 利用者の概要(8月30日現在)

利用者人数	17 名	男性	2 名	女性	15 名
要介護1	7 名	要介護2	3 名		
要介護3	4 名	要介護4	1 名		
要介護5	2 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 79.3 歳	最低	61 歳	最高	98 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	指扇病院
---------	------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは自然が残る地域に溶け込んだ造りの建物である。居室は利用者一人ひとりの生活を大切にしたい間取りとなっており工夫された空間となっている。近くには商店もあり、気軽に散歩や買い物に出かけることができる。職員は落ち着いた対応で利用者一人ひとりの支援に取り組んでおり、利用者は季節を感じながらゆったりとした中で時を過ごしている。また、利用者の体調には十分注意を払い、健全な日常生活を送ることができるように介護計画の見直しを行うとともに、課題に対しては適切に対応している。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の改善課題である薬の管理においては、鍵をかけて管理するように改善されている。また、入浴に関しては、入浴を拒否する利用者に対して就寝前に足浴、清拭することで対応している。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価の項目数が多岐にわたっているため全職員で取り組むには困難が伴っていることから、最終的には管理者と一部の職員が作成した。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議には地域の自治会の会長・副会長、利用者の家族、地域包括支援センターの職員の参加により、介護における問題点について討議しており、グループホームのサービス向上への取り組みに活かしている。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族等がホームを訪れた際には、職員は意見や苦情を表出できるように対応している。また、家族等から意見や苦情が出た時には、職員全体の会議で検討し、運営に反映させるようにしている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>利用者と地域の人々が触れ合うことを大切に、自治会等の交流、行事への参加により地域との連携はできているが、災害時に協力を得るまでの体制づくりはできていない。</p>

## 2. 評価報告書

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印 )	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	ホームが設立した当時から、事業所独自の理念に沿って地域に根づいた社会交流(行事の催し物)を深めてきており、地域密着型サービスとしての理念に基づいた事業運営についても今後さらに取り組んでいく姿勢がある。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念については月1回の全体会議と月2回のカンファレンで取り組み、全職員共通の考え方として共有し、利用者一人ひとりへの介護の支援に活かしている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	事業所は利用者が地域の方々と触れ合うことを大切にしており、商工会議所、自治会、子供会、幼稚園の行事に参加し、地域とつながりを持ちながら暮らしていけるよう交流に努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の評価で課題に挙げられた薬の管理については、棚に鍵をかけることで改善されている。また、入浴に関しては週2回の固定した部分は変わらないものの、拒否する利用者に対しては足浴あるいは清拭で対応している。自己評価においては一部の職員が参加に至らなかったが、評価を活かし改善に取り組んでいる。		自己評価は項目一つひとつを職員全員で確認していく過程が重要であるため、全職員が参加し取り組んでいくことが期待される。
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議には自治会の会長・副会長、地域包括支援センター職員、利用者家族の方に参加していただき、ホームにおける介護について議題に挙げ話し合いをしながら、サービスの向上に活かしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	西区役所の職員とは月1回面談し、ホーム運営や利用者の状況を説明することなどにより連携を図り、サービスの質の向上に取り組んでいる。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ホームに来院される家族には、利用者の暮らしぶりや健康状態などを報告している。しかし、来院されていない家族への報告は十分ではない。		ホームに来院できない家族等も含めて、状況にあわせた個別の報告を定期的に行うことが望まれる。
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族等がホームに来院した際に職員から声をかけ、気軽に話すことができるような雰囲気づくりに留意している。家族等から出された意見や苦情については、会議で報告をして対策を検討し運営に反映させている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の異動は最小限に抑えているが、やむを得ず異動等があった場合には、利用者、家族に説明をして納得を得ることで対応している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	勉強会はホーム内で行っているが、全職員を対象にした段階的、計画的な研修までには至っていない。		職員育成のための研修計画を立て、今後は全職員が研修を受講できるように機会の確保がなされることを期待したい。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	介護支援専門員の勉強会における交流はあるが、その他の職員は同業者との交流がない。管理者は今後サービスの質の向上に向け、職員とともに取り組む姿勢を持っている。		同業者との交流において地域のネットワークづくりや勉強会などの活動を通じ、サービスの向上に取り組んでいかれることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人に事前にグループホームに見学に来てもらい、職員や周囲の環境に徐々に馴染んでもらうことから始め、その後グループホームでの日常生活の中で安心して過ごすことができるように支援している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は利用者と思いを共感し協力し合いながら過ごしている。時には利用者から「ありがとう」の言葉をいただいたり教えてもらうこともある。お互いが協働しながら、共に学び支えあう関係を築いている。</p>		
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>職員は、日々利用者と接する中で、本人がどのように暮らしたいのか意向を表出しやすいように支援し、思いの把握に努めている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>月2回のカンファレンスを職員全員で開催し、利用者それぞれの担当者が中心になり検討し介護計画を作成している。なお、介護計画は、本人、家族の意向を反映したものになっているようにしている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>3か月または6か月ごとに見直しを行っている。利用者の状況によっては課題に対して適切な対応を考え、新たな計画を作成している。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人や家族の状況に応じて、かかりつけ医への通院や送迎等必要な支援をしており、可能な限り柔軟な対応をしている。		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者15人中10人は週1回かかりつけ医に受診できるように支援している。それ以外の利用者とは話し合いをもって協力医療機関での医療を受けられるように支援している。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期に向けた方針については、入居時等に本人や家族、かかりつけ医と話し合いを行うことで方針を確認しており、共有しながら対応している。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者に対しての職員の言葉かけは丁寧であり、プライバシーを損ねるような対応はしていない。記録に関しては常に鍵をかけ保管している。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者のペースに合わせて声をかけ、排泄、食事等の支援をしている。また、居室の整理を職員も一緒に話をしながら行うことで、利用者一人ひとりのその日、その時の希望を引き出すように努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	職員は利用者とともに食事を摂っており、楽しい時間を過ごしている。食事の準備や後片付けは、利用者の力を活かしながら、利用者と職員が協力し合っている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	週2回の入浴を楽しめるように支援している。なお、入浴を拒んだり体調が思わしくない利用者には清拭や足浴などで対応している。		
<b>(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	掃除、洗濯干し・たたみ、草木の手入れ等、力を活かして役割をもてるように支援している。また、利用者一人ひとりに合った楽しみごとを取り入れて、張り合いのある生活を過ごせるように努めている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物、散歩、区役所や図書館への外出等、出来る限り利用者一人ひとりの希望に沿うように支援している。なお、家族の付き添いがある場合は、いつでも外出できるようにしている。		
<b>(4)安心と安全を支える支援</b>					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	利用者一人ひとりの部屋や共用空間には、鍵を掛けない開放的である。玄関にのみ鍵を掛けている。		利用者の外出の気配などを見逃さないように見守りと連携を強めるとともに、近隣の方々の理解や協力を得ることで昼間玄関に鍵を掛けないで過ごす取り組みが期待される。
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回防災訓練を行っており、避難経路、避難場所の確認も行っている。地域の人々に対しての働きかけはしているが、協力を得るまでには至っていない。		地域の人々には、様々な場面で協力を得られているので、災害時にも協力してもらえよう継続して働きかけ、地域との協力体制を整備して一層強い防災組織づくりを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	給食については食材を搬入している業者の栄養士が作成した献立によって提供しており、1日のカロリー摂取量が分かるようになっている。週2回位はホーム内で食材を調達し支援している。なお、外出に出かける時もある。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	光りが射し込み空気の流れがある開放的な空間である。廊下には長椅子が置かれ、利用者が思い思いに暮らせるよう工夫されており、日常を心地よく過ごせるような配慮がされている。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	本人や家族は、今まで使用していた馴染みの物を居室に持ち込み、本人が安心して居心地よく過ごせるように工夫している。		